



市制60周年記念

夢託す未来レター・土岐市60年のあゆみ

夢託す未来レター



市で大切に保管され、10年後大切な人へ届けられます

2月1日(日)に、土岐市功労者表彰式が行われました。式典の後半で、土岐市の60年の歩みを振り返る記念映像が上映されたほか、鶴里小学校と曾木小学校の全児童が取り組んだ、10年後の大切な人へ手紙を送る「未来レター」が、代表児童から市長へ手渡されました。

また、両校の代表児童が、これからの土岐市の未来へ向けた思いと、未来レターに託した将来の夢を、熱く語ってくれました。未来の土岐市を担う若い世代の希望溢れるメッセージに、会場からは多くの拍手が贈られました。



僕は、自然が豊かで“陶器づくり”という自慢できるものがある土岐市が好きです。そんな土岐市の10年後がこんな町になったらいいと思います。

1つ目は、子どもやお年寄り、障がいを持った人が安全に生活でき、病気になったときも安心して治療ができる町。2つ目は、駅前の交通機関が整備され、いろいろなお店があり楽しく買い物ができる町。そんな人にやさしく、人が集まる便利な町になってほしいと思います。

僕の将来の夢はゲームクリエイターになることです。僕は、未来レターを夢の実現に向かって努力している10年後の自分に書きました。でも、10年後の自分がその夢を持ち続けているか不安でした。



しかし、この未来レターを書いたことで、未来の自分と約束したような気持ちになりました。だからこの約束を破らないように、夢の実現に向けていっぱい努力していきたいと思います。

土岐市60年のあゆみ



★「土岐市60年のあゆみ」は、市ホームページからご覧になれます